

NEWS RELEASE (2026年3月6日)取材依頼

鹿児島大学法文学部附属「鹿児島の近現代」教育研究センター

「鹿児島の近現代」連続トークイベント「#昭和100」第7回目

「鹿児島の薩摩琵琶継承最前線と琵琶歌の魅力」の開催について

報道機関 各位

平素より本学の報道に関しては大変お世話になっております。

「鹿児島の近現代」教育研究センターでは、令和8年3月14日（土）郡元キャンパスあらた記念会館にて、「鹿児島の近現代」連続トークイベント「#昭和100」第7回「鹿児島の薩摩琵琶継承最前線と琵琶歌の魅力」を開催します。

弊センターは、年間を通して1つのテーマについてのトークイベントを隔月で開催します。2025年度のテーマは「#昭和100」です。講演者の知見にもとづく最新の研究成果について、ご参加頂く皆様との対話を重ねながら理解を深めることを試みます。

第7回のテーマは「鹿児島の薩摩琵琶継承最前線と琵琶歌の魅力」です。「鹿児島の近現代」教育研究センターの客員教授でもある作曲家で東京音楽大学の原田敬子先生を講師に、鹿児島における薩摩琵琶継承のいまを薩摩琵琶の演奏とともにお話しいたします。

参加費は無料。入退室も自由です。どなたでもお気軽にお申込みください。

記

【日 時】令和8年3月14日（土）14：00～15：30

【会 場】郡元キャンパスあらた記念会館

【対象者】一般市民

【内 容】13：30～ 開場

14：00～ トーク「鹿児島における薩摩琵琶継承の最前線と琵琶歌の魅力」原田敬子先生
上川路直光氏による薩摩琵琶演奏

15：20～ 質疑応答

15：30～ 閉会・主催者側挨拶

※報告会フライヤーを別紙でつけております。

※取材を希望される際には、事前に下記担当者までご連絡ください。

※センターHP <https://kadai-kingendai.jp/>

【問い合わせ先】

鹿児島大学法文学部附属「鹿児島の近現代」教育研究センター

E-mail : kingendaijim@leh.kagoshima-u.ac.jp

鹿児島県の薩摩琵琶継承 最前線と琵琶歌の魅力

薩摩琵琶弾奏とともに



2026年

日時 3月14日(土) 14時開演

開場 / 13:30 終演 / 15:30 予定

会場 鹿児島大学郡元キャンパス

あらた記念会館 (要ご予約)



講師 原田 敬子 薩摩琵琶弾奏 上川路 直光



作曲家。「演奏家の演奏に際する内的状況」に着眼、独自の語法を探索し国内外から委嘱を受け作品発表。日本音楽コンクール第1位、安田賞、山口県知事賞、芥川作曲賞、中島健蔵音楽賞、尾高賞、輝く女性賞ほか受賞。'12年以来、鹿児島県伝統の薩摩琵琶と島唄(喜界島、奄美大島)の継承の動態研究を開始。'20-'22年《奄美市民歌》作曲、監修。東京音楽大学教授、鹿児島大学客員教授(当センター所属)、同大学KURCPI客員研究員



郷中教育の流れを汲む共研舎において伊藤政夫氏に「野太刀白頭流」「薩摩琵琶」「天吹」を師事。'12年かぎん文化財回賞(薩摩琵琶)受賞。薩摩琵琶共研舎道場を主宰、継承と指導を担っている。龍洋会所属、天吹同好会副会長、薩摩琵琶同好会理事、野太刀白頭流研修会会員、(財)共研舎理事。これまでに伊勢神宮、照国神社、京都大学、慶応大学、鹿児島大学、東京音楽大学や「国民文化祭」、「伝統の身体・創造の呼吸」などで弾奏。

会場について

【公共交通機関からのアクセス】

鹿児島市電「工学部前」電停より徒歩約5分
鹿大教育学部前バス停・法文学部前バス停より約3分
*キャンパス内北辰通り沿いの「田の神像」が目印です
*キャンパス内には駐車場はございません



お問い合わせ・お申し込みは

TEL 099-285-7532 受付時間 8:30~17:15(土日祝を除く)

MAIL kingendaijim@leh.kagoshima-u.ac.jp
鹿児島大学法文学部附属「鹿児島県の近現代」教育研究センター
〒890-0065 鹿児島市郡元1-21-30 総合教育研究棟3F

